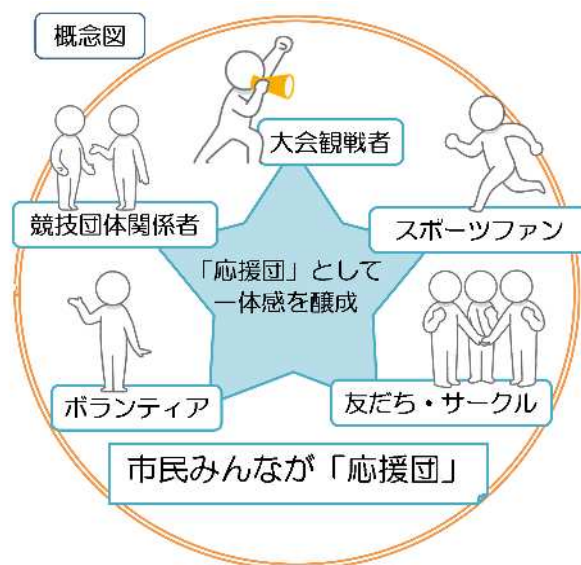


(仮称)市民応援団の設立について

1 設立の目的及び概要

一人でも多くの市民が様々な形で東京 2020 大会に関われるよう,市民参加型のオリンピック・パラリンピックの実現に向け,(仮称)市民応援団の立ち上げを予定しています。

(仮称)市民応援団は,誰もが東京 2020 大会に直接又は間接に関われるよう,「東京 2020 大会に何らかの形で参加したい」「東京 2020 大会を盛り上げたい」という市民の思いの具現化に向けて取り組むための仕組みです。



2 (仮称)市民応援団への参加形態

市民の誰もが個々の状況に応じて,東京 2020 大会に関われるよう,具体的な参加方法として,次の3つを想定しています。

- (1) メールマガジン等への団員登録を通じた参加
- (2) 関連イベント等への積極的な参加及びサポート
- (3) イベントの企画・実施等を行う主体的な活動への参加



3 運営方法

(仮称)市民応援団の運営等については,平成 30 年度は,まちづくりパートナーシップ事業提案制度を活用し,市民団体(認定 NPO 法人藤沢市民活動推進機構)との協働で行うものとします。なお,平成 31 年度以降は,平成 30 年度の活動内容及び状況を踏まえて運営方法を検討します。

4 設立イベントの実施

(仮称)市民応援団の活動は,2018年4月1日(日)から開始するものとして準備を進めています。また,活動開始に先がけて,(仮称)市民応援団設立イベントを2018年3月24日(土)に湘南台駅周辺において,また,2018年3月31日(土)に市役所本庁舎において,それぞれ開催する予定です。

<<裏面:ボランティアの分類およびスケジュールについて>>

ボランティアの分類およびスケジュールについて

	大会ボランティア	都市ボランティア	藤沢市独自のボランティア
募集・運営	組織委員会	東京都及び競技会場の所在する自治体 (神奈川県・藤沢市)	藤沢市
役割	大会期間中に各競技会場で医療, 通訳, 受付などで大会運営をサポート	大会期間中に各競技会場を訪れる観戦客の交通案内や観光客への観光案内など	東京 2020 大会を開催準備の段階から, おもてなしの心で迎えるための様々な活動
想定人数	全競技会場合計で9万人以上を想定		一人でも多くの市民等に参加していただく
	江の島会場は未定	江の島会場では, 800 人をベースに検討(ロンドン 2012 大会時を参考にした本市独自試算)	

平成 29 年 6 月策定: 「藤沢市大会関連ボランティア等推進計画」より引用

